



平成17年5月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年3月29日

上場会社名 日本化薬株式会社
(URL <http://www.nipponkayaku.co.jp>)

(コード番号：4272 東証第1部)

代表者 代表取締役社長 島田 紘一郎

問合せ先責任者 グループ管理本部経理部長 浅川 幸久 (TEL：03-3237-5270)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(内容) 事業区分の方法

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(内容) 連結(除外)2社：株式会社日本化薬カラス、日本化薬メディネット株式会社

2. 平成17年5月期第3四半期財務・業績の概況(平成16年6月1日～平成17年2月28日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満は切り捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年5月期第3四半期	98,714	6.8	6,690	2.6	6,822	5.7	2,937	35.5
16年5月期第3四半期	92,441	2.6	6,521	8.2	6,457	12.7	2,168	52.9
(参考)16年5月期	128,016		10,097		9,826		3,926	

	1株当たり	潜在株式調整後1株当たり
	四半期(当期)純利益	四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年5月期第3四半期	16.14	
16年5月期第3四半期	11.91	
(参考)16年5月期	21.22	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率

【経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等】

当第3四半期までのわが国の経済は、企業収益の改善により民間設備投資が増加し、輸出も弱含みながらも堅調に推移するなど、景気は緩やかに回復してまいりましたが、後半においては、原油価格及び原材料価格の高騰、円高の進行などの影響により、回復基調に鈍化が見受けられました。

このような状況の中、当社グループの当第3四半期の売上高は、987億1千4百万円と前年同期に比べ62億7千2百万円(6.8%)増加しました。

経常利益は、68億2千2百万円と前年同期に比べ3億6千5百万円(5.7%)増加し、四半期純利益は、29億3千7百万円と前年同期に比べ7億6千9百万円(35.5%)増加しました。

当第3四半期の事業セグメント別概況は、次のとおりです。

なお、当期より事業セグメントを変更しております。([添付資料] 4. 事業の種類別セグメント情報を参照)

【機能化学品事業】

売上高492億4百万円と前年同期に比べ82億6千万円(20.2%)増加しました。

機能性材料事業は、半導体封止材用特殊エポキシ樹脂、紫外線硬化型樹脂、高機能化学品が前年同期を上回りました。

電子情報材料事業は、カラーインクジェットプリンター用色素、レンズ用樹脂、液晶シール材、光ディスク用樹脂等が前年同期を上回りました。また、光学機能性フィルムも、株式会社ポラテクノの偏光板事業及びプラズマディスプレイ用フィルムが好調に推移し、前年同期を上回りました。

触媒事業は、アクリル酸製造用触媒が国内、輸出とも増加し、前年同期を上回りました。

セイフティシステムズ事業は、エアバッグ用インフレータ及びシートベルトプリテンショナー用マイクロガスジェネレータが国内、輸出ともに順調に推移し、前年同期を上回りました。

【医薬事業】

売上高 282 億 7 千 7 百万円と前年同期に比べ 20 億 5 千 3 百万円（6.8%）減少しました。

国内向け製剤は、新製品「動注用アイエーコール」（抗がん剤）及び「イムシスト」（抗がん剤）が売上に寄与し、「サリグレンカプセル」（口腔乾燥症状改善剤）、「カルボメルク」（抗がん剤）は堅調で前年同期を上回りましたが、「アレディア注」（骨吸収抑制剤）が販売提携変更により、また「オダイン錠」（抗がん剤）、「フェアストーン錠」（抗がん剤）、「ミリスロール注」（血管拡張剤）等が競争激化により前年同期を下回り、全体では前年同期を下回りました。

輸出は、ブレオ類（抗がん剤）が前年同期を下回りました。

原薬は、医薬バルクの減少により、前年同期を下回りました。

診断薬は、「ラナザイム ST - 439 プレート」（乳がん診断薬）が前年同期を上回りました。

【化学品事業】

売上高 188 億 9 千 7 百万円と前年同期に比べ 3 億 1 千 8 百万円（1.7%）増加しました。

アグロ事業は、受託品及び輸出品の増加により前年同期を上回りました。

色材事業は、紙パルプ向け特殊色材の輸出は堅調に推移したものの、繊維用染料の国内需要が減少したため、全体では前年同期を下回りました。

火薬事業は、国内需要が減少している中、前年同期並みに推移しました。

【その他事業】

売上高 23 億 3 千 4 百万円と前年同期に比べ 2 億 5 千 2 百万円（9.8%）減少しました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17 年 5 月期第 3 四半期	180,417	101,561	56.3	558.21
16 年 5 月期第 3 四半期	179,662	97,562	54.3	535.86
(参考) 16 年 5 月期	179,823	100,207	55.7	550.12

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17 年 5 月期第 3 四半期	6,549	4,234	3,400	16,158
16 年 5 月期第 3 四半期	3,277	1,854	1,883	22,356
(参考) 16 年 5 月期	4,644	11,360	1,445	17,402

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

総資産は 1,804 億 1 千 7 百万円で、前期末に比べ 5 億 9 千 4 百万円の増加となりました。流動資産が 5 億 6 千 9 百万円減少し、固定資産が 11 億 6 千 3 百万円増加しました。

負債は 722 億 2 千 9 百万円で、前期末に比べ 13 億 1 千 7 百万円の減少となりました。主に一年以内償還予定の社債の償還によるものです。

少数株主持分は、前期末に比べ 5 億 5 千 8 百万円の増加となりました。

株主資本は 1,015 億 6 千 1 百万円で、前期末に比べ 13 億 5 千 3 百万円の増加となりました。

また、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ12億4千4百万円減少し、161億5千8百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況については、次のとおりです。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動によるキャッシュ・フローは、65億4千9百万円となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益、減価償却費及び仕入債務の増加であり、主な減少要因は、法人税等の支払い及びたな卸資産の増加です。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動によるキャッシュ・フローは、42億3千4百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が49億9千5百万円あったことによるものです。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動によるキャッシュ・フローは、34億円の支出となりました。これは主に、配当金の支払いが18億5千万円、社債償還による支出が30億円あったことによるものです。

3. 平成17年5月期の連結業績予想(平成16年6月1日～平成17年5月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A) (平成17年1月20日発表)	136,100	10,900	5,100
今回修正予想(B)	133,000	10,000	4,900
増減額(B) - (A)	3,100	900	200
増減率(%)	2.3	8.3	3.9

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 26円 92銭

[連結業績予想に関する定性的情報等]

電子情報材料関係の市況の悪化に伴い、現時点で通期の業績予想を上記のとおり修正いたします。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報から作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる場合があります。

[添付資料]

1 . 要約連結貸借対照表

(単位 : 百万円)

期 別 科 目	前第 3 四半期末 平成 16 年 2 月 29 日現在		当第 3 四半期末 平成 17 年 2 月 28 日現在		前連結会計年度末 平成 16 年 5 月 31 日現在		増 減 前連結会計 年度末差
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(資産の部)		%		%		%	
流動資産	99,732	55.5	93,082	51.6	93,651	52.1	569
現金及び預金	16,615		12,977		12,948		28
受取手形及び売掛金	48,912		46,879		47,966		1,086
有価証券	5,801		3,421		4,452		1,031
たな卸資産	24,531		25,409		23,110		2,299
その他	3,872		4,393		5,173		779
固定資産	79,929	44.5	87,335	48.4	86,171	47.9	1,163
有形固定資産	57,042		57,616		57,069		547
無形固定資産	3,499		7,937		8,742		804
投資その他の資産	19,387		21,781		20,359		1,421
資産合計	179,662	100.0	180,417	100.0	179,823	100.0	594
(負債の部)							
流動負債	40,983	22.8	36,860	20.4	39,389	21.9	2,529
支払手形及び買掛金	20,783		19,676		17,561		2,115
短期借入金	7,081		6,150		4,817		1,333
一年以内償還予定の社債	3,000		-		3,000		3,000
未払金	4,729		5,609		6,314		705
未払法人税等	897		764		2,279		1,515
未払費用	2,824		2,985		4,310		1,324
その他	1,665		1,673		1,107		566
固定負債	34,894	19.4	35,369	19.6	34,157	19.0	1,211
長期借入金	6,651		9,161		8,509		652
退職給付引当金	7,346		8,160		7,235		925
長期預り金	19,274		15,735		16,179		444
その他	1,622		2,310		2,232		78
負債合計	75,877	42.2	72,229	40.0	73,546	40.9	1,317
(少数株主持分)							
少数株主持分	6,222	3.5	6,627	3.7	6,068	3.4	558
(資本の部)							
資本金	14,932		14,932		14,932		-
資本剰余金	17,257		17,259		17,257		2
利益剰余金	63,215		65,731		64,973		757
其他有価証券評価差額金	2,102		3,474		2,946		527
為替換算調整勘定	255		441		315		126
自己株式	201		278		218		60
資本合計	97,562	54.3	101,561	56.3	100,207	55.7	1,353
負債、少数株主持分及び資本合計	179,662	100.0	180,417	100.0	179,823	100.0	594

2. 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期 自平成15年6月1日 至平成16年2月29日		当第3四半期 自平成16年6月1日 至平成17年2月28日		前連結会計年度 自平成15年6月1日 至平成16年5月31日		増減 前第3四半期連結 会計期間差	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減比
		%		%		%		%
売上高	92,441	100.0	98,714	100.0	128,016	100.0	6,272	6.8
売上原価	58,879	63.7	63,329	64.2	81,621	63.8	4,450	7.6
返品調整引当金戻入額	23	0.0	34	0.0	23	0.0	10	45.8
返品調整引当金繰入額	30	0.0	39	0.0	34	0.0	8	28.7
売上総利益	33,554	36.3	35,379	35.8	46,384	36.2	1,824	5.4
販売費及び一般管理費	27,033	29.2	28,689	29.1	36,287	28.3	1,655	6.1
営業利益	6,521	7.1	6,690	6.8	10,097	7.9	168	2.6
営業外収益	1,058	1.1	1,201	1.2	1,367	1.1	142	13.5
営業外費用	1,122	1.2	1,068	1.1	1,638	1.3	53	4.8
経常利益	6,457	7.0	6,822	6.9	9,826	7.7	365	5.7
特別利益	87	0.1	673	0.7	192	0.2	585	669.7
特別損失	605	0.7	1,004	1.0	1,076	0.8	399	65.9
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,939	6.4	6,490	6.6	8,941	7.0	551	9.3
法人税、住民税及び事業税	3,205	3.5	3,021	3.1	4,664	3.6	184	5.8
法人税等調整額	148	0.2	339	0.3	699	0.5	191	129.1
少数株主利益	713	0.8	871	0.9	1,050	0.8	158	22.2
四半期(当期)純利益	2,168	2.3	2,937	3.0	3,926	3.1	769	35.5

3. 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	前連結会計年度
	自平成15年6月1日 至平成16年2月29日	自平成16年6月1日 至平成17年2月28日	自平成15年6月1日 至平成16年5月31日
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,939	6,490	8,941
減価償却費	5,136	5,495	7,144
受取利息及び配当金	289	316	312
支払利息	335	304	402
売上債権の増減額(増加：)	4,263	1,160	3,079
たな卸資産の増減額(増加：)	1,791	2,279	261
仕入債務の増減額(減少：)	283	2,136	3,604
未払金の増減額(減少：)	2,452	1,290	678
未払費用の増減額(減少：)	1,134	1,237	287
その他	1,194	587	1,465
小計	2,390	11,051	10,303
利息及び配当金の受取額	290	320	463
利息の支払額	321	286	408
法人税等の支払額	5,637	4,536	5,714
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,277	6,549	4,644
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の払戻しによる収入	1,161	-	1,161
有価証券の取得による支出	-	201	1,002
有価証券の売却による収入	1,000	1,002	1,000
有形固定資産の取得による支出	3,928	4,995	5,611
有形固定資産の売却による収入	1	423	195
無形固定資産の取得による支出	307	160	2,400
投資有価証券の売却による収入	468	552	135
子会社株式の取得による支出	43	56	1,600
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得	-	-	2,762
長期前払費用の増加による支出	127	598	691
その他	77	201	216
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,854	4,234	11,360
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額(減少：)	1,471	2,584	170
長期借入による収入	4,465	548	6,071
長期借入金の返済による支出	2,012	1,244	2,123
社債償還による支出	-	3,000	-
建設協力金の返済による支出	-	175	3,000
配当金の支払額	1,834	1,850	2,005
その他	205	262	217
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,883	3,400	1,445
現金及び現金同等物に係る換算差異	26	56	66
現金及び現金同等物の増減額	3,275	1,028	8,228
現金及び現金同等物の期首残高	25,631	17,402	25,631
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	215	-
現金及び現金同等物の第3四半期末(期末)残高	22,356	16,158	17,402

4. 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期(自平成15年6月1日至平成16年2月29日)

(単位:百万円)

	機能化学 品事業	医 薬 事 業	化 学 品 事 業	その他 事 業	計	消去又 は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	40,944	30,331	18,579	2,586	92,441		92,441
セグメント間の内部売上高又は振替高	100	36	56	7	201	(201)	
計	41,044	30,368	18,635	2,594	92,643	(201)	92,441
営業費用	36,001	26,454	18,031	1,523	82,011	3,909	85,920
営業利益	5,043	3,913	604	1,071	10,632	(4,111)	6,521

当第3四半期(自平成16年6月1日至平成17年2月28日)

(単位:百万円)

	機能化学 品事業	医 薬 事 業	化 学 品 事 業	その他 事 業	計	消去又 は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	49,204	28,277	18,897	2,334	98,714		98,714
セグメント間の内部売上高又は振替高	179	30	74	5	289	(289)	
計	49,383	28,308	18,971	2,339	99,003	(289)	98,714
営業費用	43,304	25,862	18,036	1,234	88,437	3,586	92,024
営業利益	6,079	2,445	935	1,105	10,565	(3,875)	6,690

前連結会計年度(自平成15年6月1日至平成16年5月31日)

(単位:百万円)

	機能化学 品事業	医 薬 事 業	化 学 品 事 業	その他 事 業	計	消去又 は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	56,405	41,122	27,053	3,434	128,016		128,016
セグメント間の内部売上高又は振替高	181	45	60	6	293	(293)	
計	56,587	41,167	27,114	3,441	128,310	(293)	128,016
営業費用	49,679	35,864	25,343	2,032	112,919	4,999	117,919
営業利益	6,908	5,302	1,771	1,408	15,390	(5,292)	10,097

(注) 従来、事業区分は「医薬事業」、「化学品事業」、「精密化学品事業」、「その他事業」の4区分で表示していましたが、当第3四半期より、「機能化学品事業」、「医薬事業」、「化学品事業」、「その他事業」の4区分で表示することとしました。この変更は親会社において、成長分野での事業ポートフォリオを明確にし、これに基づく事業戦略を強化し、市場ニーズにスピーディに対応するために、自動車安全部品事業を含めた電子情報材料を中核とする機能化学品事業、抗がん剤を中核とする医薬事業及び安定収益事業を目指す化学品事業(アグロ、色材、火薬)に事業組織を再編したことによるものであります。

なお、前第3四半期及び前連結会計年度は、変更後の事業区分に組替えております。